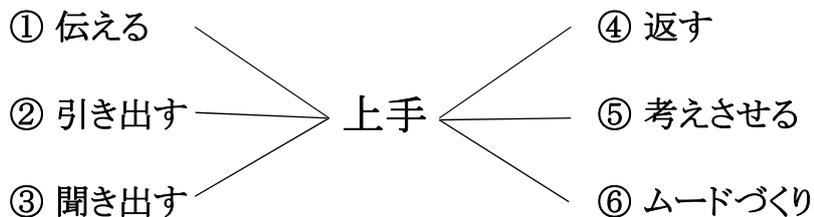


健康学習研修会 in 新潟

テーマ：継続的健康行動につながるコミュニケーション

正しい医学情報の提供は、健康生活には必須です。その健康情報が活かされたものになり、継続的行動変容になるには、ヘルスコミュニケーション力の習得が大切です。重症疾患には医学的処置が最優先。生活習慣病、メンタル不調、元気づくりにはヘルスコミュニケーション力が最も効果的です。現場で使える具体的なヘルスコミュニケーション力を今回習得して頂きます。

ヘルスコミュニケーションの基本 ～6つの上手～



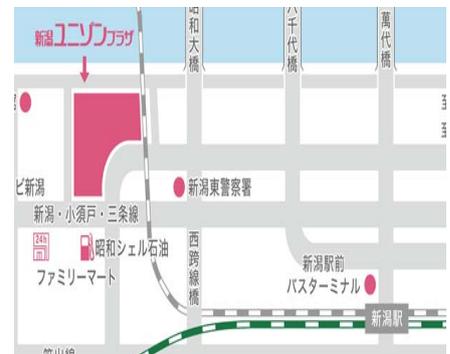
■ 日時：平成27年7月11日(土) 10:00～16:00(9:30～受付)

■ 会場：新潟ユニゾンプラザ2F 女性団体交流室1
新潟市中央区上所2-2-2
TEL:025-285-6610(新潟県女性財団)

■ 受講料：12,000円(健康学習学会会員9,000円)

■ 対象者：保健師、栄養士、看護師、医師等の保健医療従事者

健康事業に従事する企業、行政の担当者、元気づくりコミュニケーションに興味ある人



《JR新潟駅よりタクシーで約8分》



講師：石川 雄一（日本ヘルスサイエンスセンター代表・医師）

略歴：

広島県出身。昭和53年、自治医科大学卒業後、病院・保健所で僻地医療に従事。ハーバード大学で行動科学・医学教育を研究し、独自の健康学習理論を確立する。メンタル・タフネス研究会委員（元自治省）、生涯生活設計プログラムモデルガイドブック等に関する研究会（総務省）、医療関係者審議会専門委員、医師国家試験委員（厚生労働省）などを務める。現在、日本ヘルスサイエンスセンター及び株式会社ヘルストラスト代表取締役。健康学習学会名誉会長。自治医科大学非常勤講師。医学の枠を超えた健康を目指し、全国各地で講演会活動を行いながら「自分らしい人生を過ごすための総合的な人間の健康」の啓発と普及につとめる。

■プログラム 継続的健康行動につながるコミュニケーション

【午前の部】

9:30～	受付
10:00～12:00	気づきにつながるヘルスコミュニケーションの基本
	① 「理解」から「気づき」そして「行動変容」に向けて ～話題の展開法～ ② 生活習慣病を健康生活のチャンスにするには ～楽しめるコミュニケーションの基本～ ③ メタボ指導のキーポイント ～気づきが生まれるコミュニケーション法～
12:00～13:00	昼食
	当日別料金 ※参加申込時に予約が必要です

【午後の部】

13:00～16:00	メンタル不調者への対応
	① 精神疾患ではないが、メンタル不調を抱える人への対処法 ～保健医療従事者自身の視点の広がりメンタル相談の基本～ ② 人間関係のもつれでメンタル不調に至った人への関わり方 ～正解の見えないメンタル相談の展開法～ ③ 家族力、職場力をメンタル不調解決につなげるには ～保健医療従事者が抱え込まない幅広い視点でのメンタル対処法～

【新潟会場申込書】(7/11)

※ご記入は明瞭にお願い致します。

FAX送信先：03-3409-4075

フリガナ 氏名	会員の有無		(会員 ・ 非会員)
	会員番号		C — —
フリガナ 勤務先	職種		(経験 年)
	所属		
勤務先住所	〒		
TEL	()	FAX	()
昼食予約	(要 ・ 不要)		※当日別料金
	申込書に必要事項をご記入の上、FAX送信により 7月1日迄 にお申込み下さい。申込書送付と同時に受講料を当センター指定の口座に 新潟会費 とご記入の上お振込み下さい。尚、キャンセルは開催日の10日前までとさせていただきます、それ以降は受講料のご返金をいたしませんので予めご了承下さい。また、当日受付を円滑に進めるためにも事前のお振込みをお願い申し上げます。		
振込先	■郵便振替 加入者名:(有)日本ヘルスサイエンスセンター 口座番号：00130-7-79098 ■ゆうちょ銀行 店名：〇一九店 当座0079098 名義:(有)日本ヘルスサイエンスセンター		